

MITSUBISHI

ヒートポンプ冷温水システム

形 名

VEH-606HCU-M1 〈熱交換ユニット〉

VEH-303HPU 〈室外ユニット〉

VEZ-20HT 〈バックアップヒーターユニット〉

VEZ-606RCD 〈パネルヒーターリモコン〉

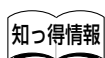
取扱説明書

お客さま用

- ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。そのあと大切に保管し、必要なときにお読みください。

次のようなマークで必要な情報を示しています。

メモ 細部の機能説明です。



より便利にご使用いただくための情報です。

お願い 正しく使っていただくための情報です。

お知らせ 知っておくと便利な情報です。

もくじ

ページ

お使いになる前に

安全のために必ず守ること	2
システム構成	3
各部のなまえとはたらき	3 ~ 4
運転前の準備	4

使いかた

運転のしかた	5 ~ 6
ハイパワー運転の使いかた	7
ひかえめ運転の使いかた	7
上手な使いかた	8

お手入れ・困ったとき

日常の点検・手入れ	9
定期点検	10
部品交換のしかた	10
「故障かな？」と思ったら	11
異常時の処置方法	12
もう一度お確かめください	13
保証とアフターサービス	14
仕様	15

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。



警告

誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの



注意

誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

警告



禁止

防錆循環液を幼児の手の届くところに置いたり、飲んだりしない

万一、飲んだ場合はすぐに吐かせて、医師の診察を受けてください。



分解禁止

分解・改造はしない

火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買上げの販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。



指示に従う

異常時(こげ臭いなど)は運転を停止してブレーカーを切る

異常のまま運転を続けると火災の原因になります。
販売店に点検・修理をご相談ください。



接触禁止

吸込口・吹出口に指や棒を入れない

ファンが高速で回転しており、けがや感電のおそれがあります。

注意



補給時も
三菱純正
防錆循環液を
ご使用ください

防錆循環液のかわりに水や自動車用不凍液を使用しない

循環液には

三菱純正防錆循環液

(濃度 50%調整品 VPZ-10KX-ECO, VPZ-18KX-ECO) を必ず使用してください。

(水や自動車用不凍液を使用すると防錆効果が異なり、ポンプブロック・システム寿命低下等の原因になります。)



禁止

可燃性スプレー等を吹きつけない
火災の原因になります。

熱源機の上に乗ったり物を置かない
落下・転倒によるけがの原因になります。

熱源機の据付け台が傷んだ状態で放置しない
落下・転倒によるけがの原因になります。

特殊用途に使用しない
(精密機器・食品・美術品等の保存)
品質低下などの原因になります。

可燃性ガスの漏れるおそれのある場所に据付けない
爆発のおそれがあります。



禁止

壁に 20 mm以上のくぎを打たない

壁内の水配管を傷つけ、水漏れの原因になります。



水かけ禁止

製品に水をかけたり、リモコンを水の中に落とさない

ショートや感電のおそれがあります。



ぬれ手禁止

ぬれた手でスイッチを操作しない

感電の原因になります。



指示に従う

長時間使用しないときは、分電盤ブレーカーを切る

絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

お手入れの際は運転を停止し、ブレーカーを切る

感電やけがの原因になります。

お手入れの際は手袋を着用する
着用しないとけがの原因になります。

お手入れを始める前にファンの停止を確認する

停止操作をしてもすぐに止まらず、回転しており、けがの原因になります。

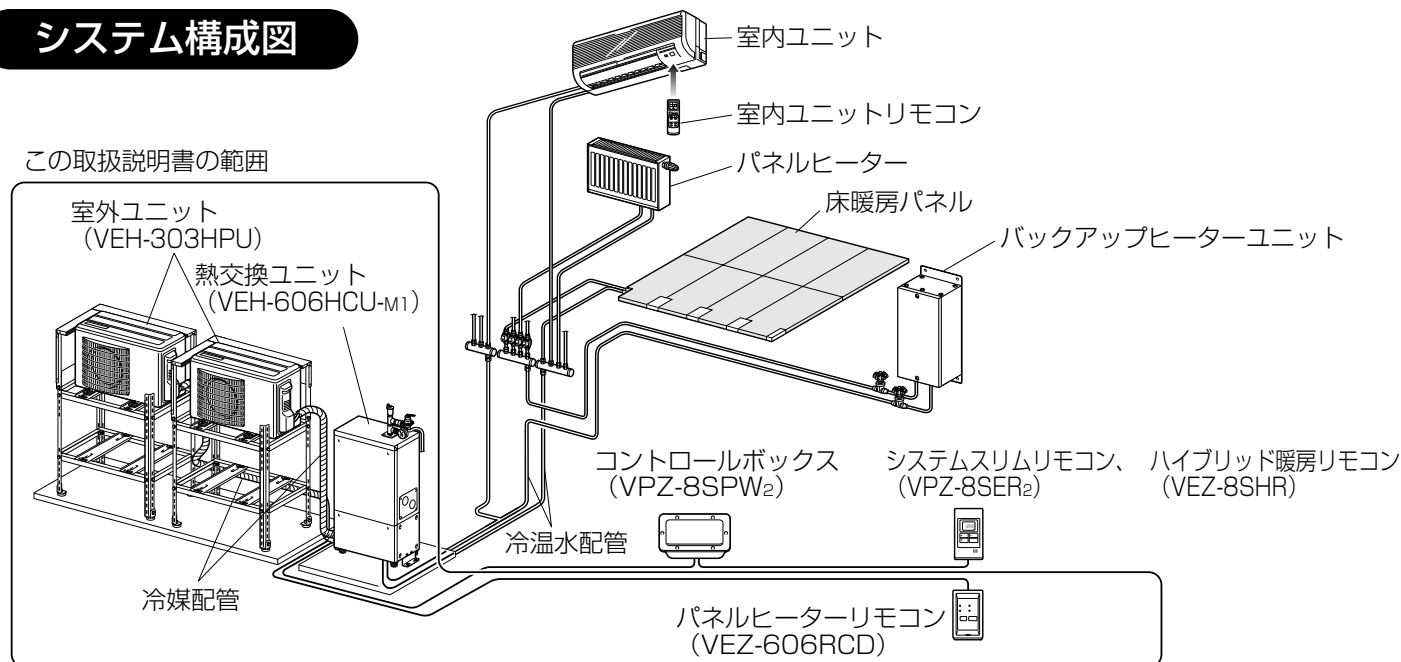
お願い

●製品に殺虫剤などをかけないでください。

プラスチック部品は変質・変形し故障の原因になります。塗装部品は塗装がはがれて錆などの原因になります。

システム構成

システム構成図



※システム構成の一例ですので、ご使用のシステムと異なる場合があります。

据付け機器

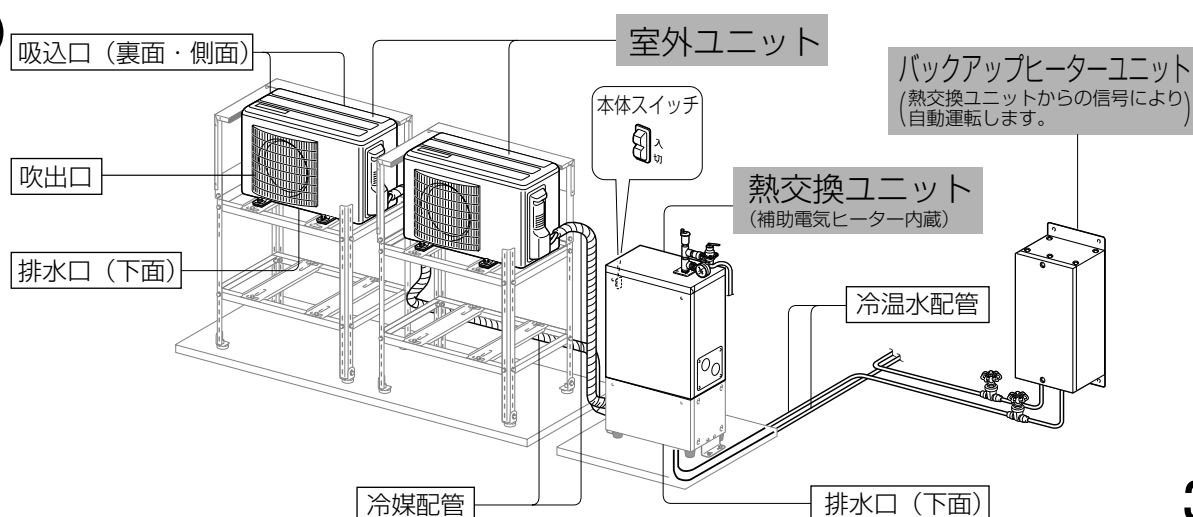
システム構成機器・機材の種類、形名	台数	備考（据付日等）
室外ユニット	台	
パネルヒーター	台	
床暖房パネル	畳	
室内ユニット（形）	台	
室内ユニット（形）	台	
システムスリムリモコン	台	
ハイブリッド暖房リモコン	台	
パネルヒーターリモコン	台	
バックアップヒーターユニット	台	

お使いになる前に

システム構成・各部のなまえとはたらき

各部のなまえとはたらき

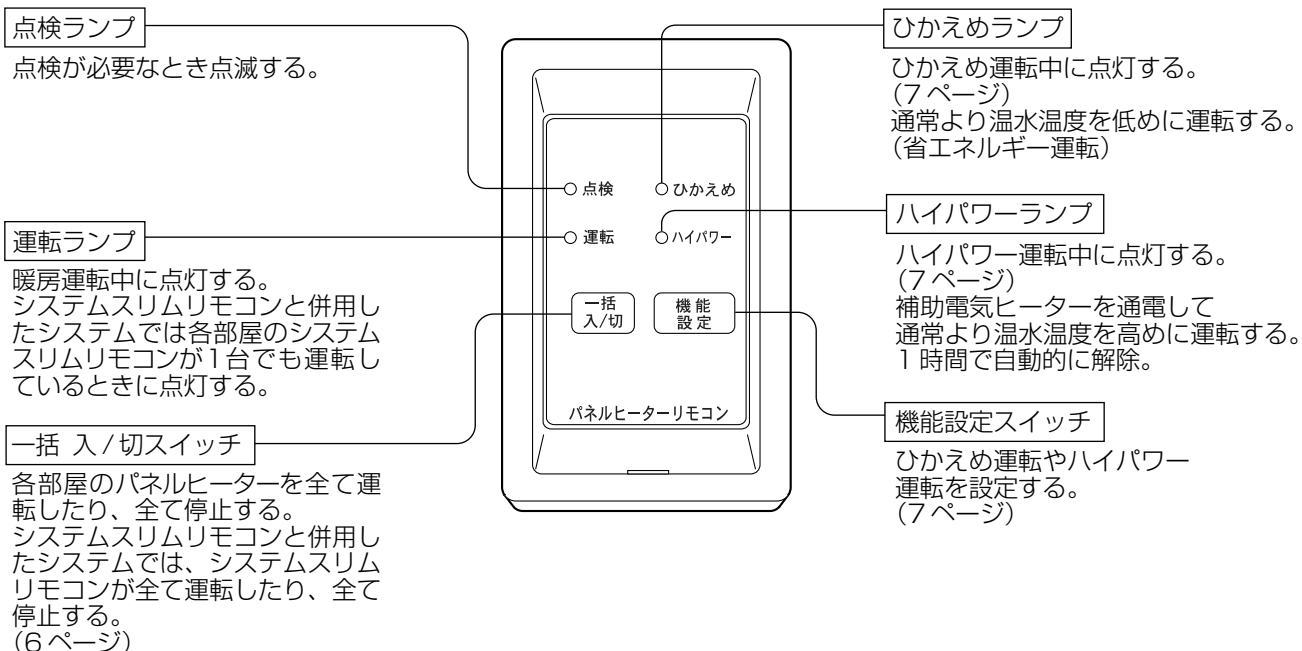
熱源機



各部のなまえとはたらき つづき

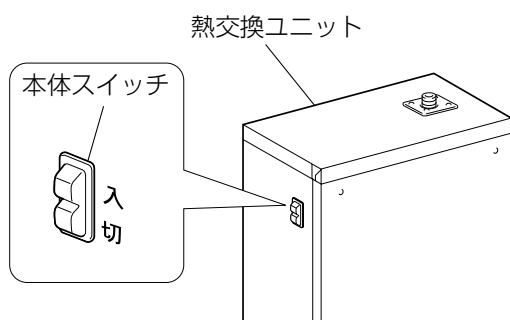
パネルヒーターリモコン (VEZ-606RCD) ※暖房専用

…システムスリムリモコンと併用して使うシステムと、このリモコン単独で使うシステムがあります。



運転前の準備

①熱交換ユニットの本体スイッチを「入」にする。

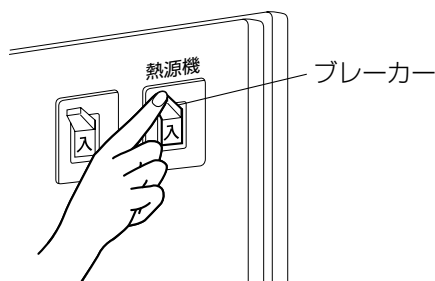


お願い

室内ユニット、コントロールボックスをご使用の場合には、それぞれのブレーカーも「入」にしてください。
その場合、ブレーカーを入れる順序は、コントロールボックスの電源（コンセント）を最後に入れるようにしてください。
(順序を間違えるとシステムの立ち上がりに時間がかかります)

②配電盤の熱源機用ブレーカーを「入」にする。

(バックアップヒーターユニットが据付けされている場合は、バックアップヒーターユニット用ブレーカーも「入」にする。)



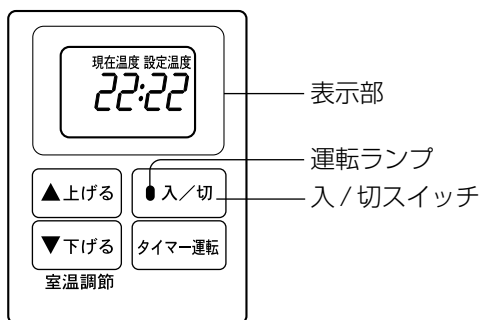
お知らせ

ブレーカーを入れた後実際に運転をはじめる前に、室内ユニット、システムスリムリモコンをお使いの場合には、それぞれについて事前に準備する内容があります。
それぞれの取扱説明書でご確認ください。

運転のしかた

ご使用のリモコンについて、ご確認ください。
システムによっては使わないリモコンがあります。

システムスリムリモコン (VPZ-8SER₂) を用いた運転のしかた



メモ

運転にすると、そのお部屋のパネルヒーター（または床暖房パネル）に温水が流れます。

システムスリムリモコンの詳しい操作方法は、コントロールボックスに同梱の取扱説明書でご確認ください。

■運転するには

「入／切」スイッチを押す。

- 運転ランプが点灯し、表示部に現在温度と設定温度が表示されます。

■停止するには

「入／切」スイッチを押す。

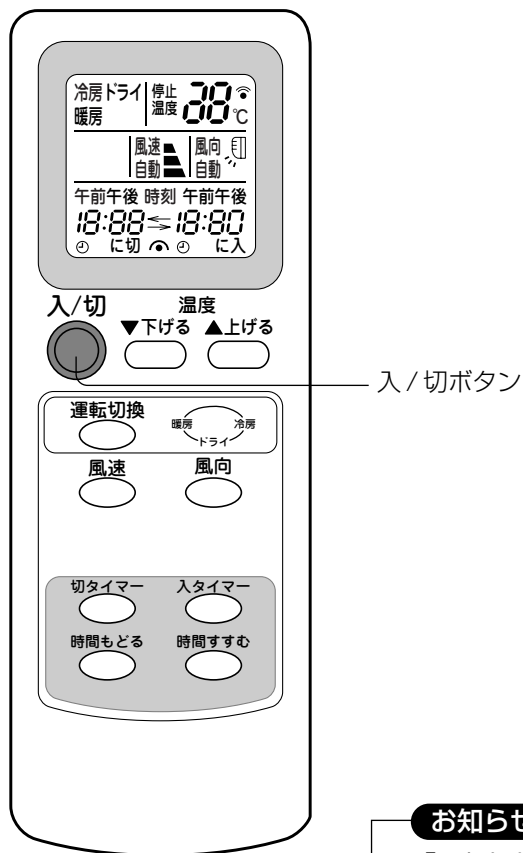
- 運転ランプが消灯し、表示部に現在時刻が表示されます。

お知らせ

「▲上げる」「▼下げる」スイッチで暖房の室温設定ができます。
お奨めの設定温度は 20 ～ 22℃ です。

室内ユニットのワイヤレスリモコンを用いた運転のしかた

※図は壁掛形室内ユニットの場合を示します。

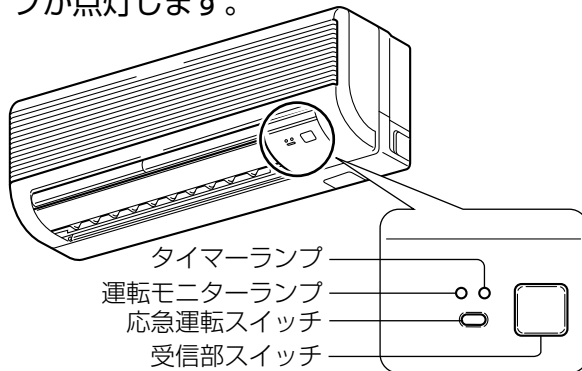


ワイヤレスリモコンの詳しい操作方法は、室内ユニットの取扱説明書でご確認ください。

■運転するには

「入／切」ボタンを押す。

- 室内ユニット本体表示部の運転モニターランプが点灯します。



■停止するには

「入／切」ボタンを押す。

- 室内ユニット本体表示部の運転モニターランプが消灯します。

お知らせ

- 「運転切換」ボタンで、「冷房」「ドライ」「暖房」のモード設定ができます。
- 「▲上げる」「▼下げる」ボタンで室温の設定ができます。
お奨めの設定温度は冷房 26 ～ 28℃、暖房 20 ～ 22℃ です。
詳しくは室内ユニットの取扱説明書でご確認ください。

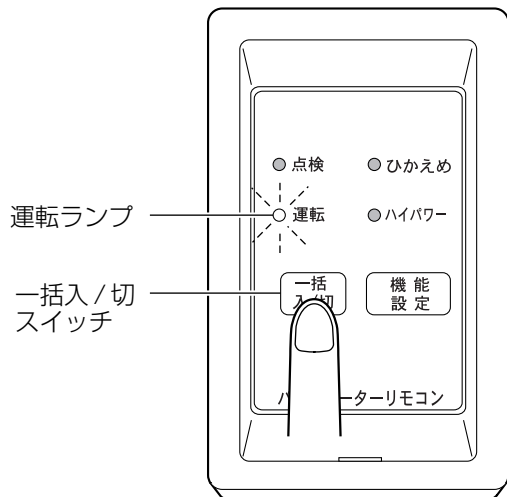
使
い
か
た

運
転
の
し
か
た

運転のしかた

パネルヒーターリモコン (VEZ-606RCD) の使いかた

1. 一括運転のしかた



■運転するには

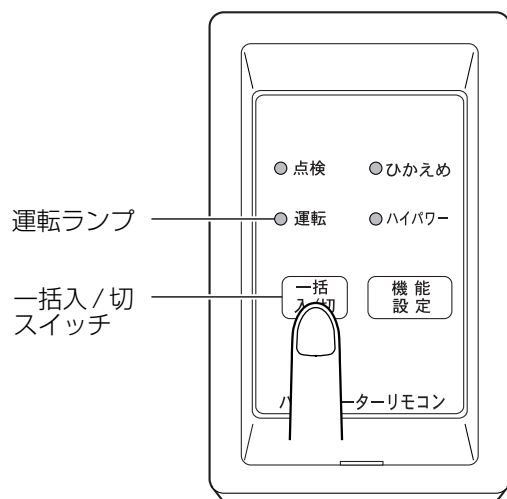
運転ランプが消灯時に、
「一括入／切」スイッチを押す。

- 運転ランプが点灯し、パネルヒーターの暖房運転を開始します。
システムスリムリモコンが設置されているシステムでは、全てのシステムスリムリモコンが運転します。

お知らせ

- 停止中の室内ユニットは運転しません。
- 一括入／切スイッチを押したときに、運転ランプが点滅する場合は、室内ユニットが冷房運転をしています。室内ユニットの運転を止めるか、室内ユニットの運転モードを暖房にすると、運転ランプが点灯します。
- 一括入／切スイッチ操作後、システムスリムリモコンの運転までに10～40秒遅れることがあります。

2. 一括停止のしかた



■停止するには

運転ランプが点灯時に、
「一括入／切」スイッチを押す。

- 運転ランプが消灯し、パネルヒーターの暖房を停止します。
システムスリムリモコンが設置されているシステムでは、全てのシステムスリムリモコンが停止します。

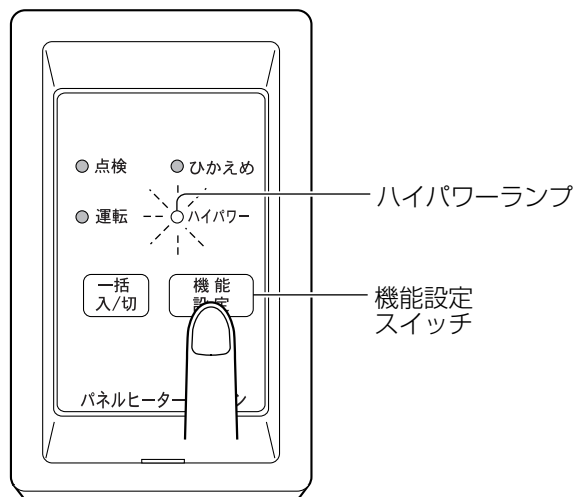
お知らせ

- 運転中の室内ユニットは停止しません。
- 一括入／切スイッチ操作後、システムスリムリモコンの停止までに10～40秒遅れることがあります。

ハイパワー運転の使いかた

知っ得情報

お掃除などで、お部屋の温度が一時的に下がったときなどにお使いください。



機能設定スイッチを押し、ハイパワーに設定する。

- 1回押すごとに「通常」(ランプ消灯) → 「ひかえめ」 → 「ハイパワー」の順に運転内容が切替わります。ハイパワーに設定するとハイパワーランプが点灯します。

お知らせ

- 暖房負荷が大きく、自動的に補助電気ヒーターが入っている場合には、ハイパワー運転にしても能力が上がらないことがあります。

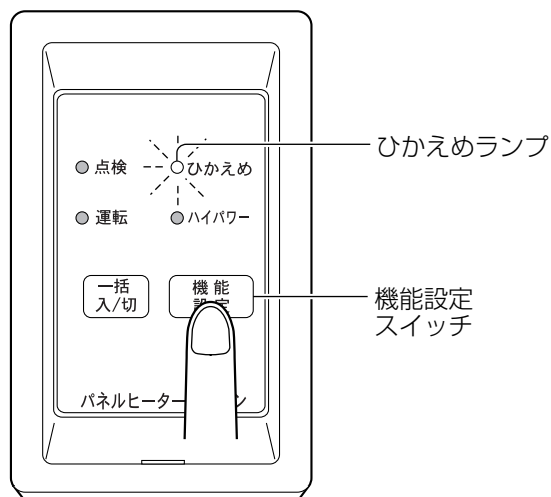
メモ

通常運転時より温水の温度を上げて運転します。
1時間で自動的に通常運転に戻ります。

ひかえめ運転の使いかた

知っ得情報

省エネルギーで運転したいときにご使用になると便利です。



機能設定スイッチを押し、ひかえめに設定する。

- 1回押すごとに「通常」(ランプ消灯) → 「ひかえめ」 → 「ハイパワー」の順に運転内容が切替わります。ひかえめに設定するとひかえめランプが点灯します。

メモ

通常運転時より温水の温度を下げ気味に運転することにより、省エネルギー運転となります。室温が2～3℃ほど低下することがあります。

上手な使いかた

このシステムの暖房運転は、温水温度を 35 ～ 55℃ 程度の中低温水で、体温に近い心地よい暖房を行うものです。高温となる石油式などのボイラー熱源にくらべ、お部屋のパネルヒーターなどの表面温度はあまり高くなりません。

その分、立上りには時間がかかりますので、長時間ご使用にならないとき以外は、連続運転をしてください。（パネルヒーターリモコン（VEZ-606RCD）をお使いの方は、能力をセーブして運転を行うひかえめモードをお使いいただくと省エネルギー運転となります。）

使用上のご確認内容

■このシステムは、冷房運転と暖房運転ができますが、冷房運転と暖房運転を同時に行うことはできません。

冷房運転は室内ユニットでのみ可能です。（室内ユニットの操作方法是室内ユニットの取扱説明書をご覧ください）

冷房運転と暖房運転が選択された場合には、先に選択されたモードになります。

〈システムスリムリモコンまたはパネルヒーターリモコンで暖房運転中、室内ユニットで冷房運転またはドライ運転に設定した場合〉－（システムリモコン・パネルヒーターリモコン優先）

室内ユニットはモード不一致の表示をして、運転待機状態となります。

システムスリムリモコンはそれまで通り暖房運転を継続します。

待機状態の室内ユニットは、システムスリムリモコンまたはパネルヒーターリモコンの運転が停止されると、モード不一致の表示を解除し、冷房運転を開始します。

〈室内ユニットで冷房運転またはドライ運転中、システムスリムリモコンまたはパネルヒーターリモコンで運転（暖房）に設定した場合〉－（室内ユニット優先）

システムスリムリモコンまたはパネルヒーターリモコンはモード不一致の表示をして、運転待機状態となります。

室内ユニットはそれまで通り冷房運転またはドライ運転を継続します。

待機状態のシステムスリムリモコンまたはパネルヒーターリモコンは、室内ユニットの運転が停止されるか、室内ユニットの運転モードが暖房に切り替えられると、モード不一致の表示を解除し、運転を開始します。

〈モード不一致時の表示内容〉

室内ユニット	運転モニターランプが赤色で点滅
システムスリムリモコン	リモコンの表示部に U - FF を表示
パネルヒーターリモコン	運転ランプが点滅（緑色）

■パネルヒーターリモコンのハイパワー運転中は内蔵の補助電気ヒーターの電源が入りますので、消費電力が通常より増えます。（お部屋の温度が設定温度に達している間は停止します）

■ハイパワー運転は 1 時間で自動的に解除され、通常運転にもどります。

■パネルヒーターと同時に、室内ユニットで常時暖房運転を行いますと、温水温度が低下し、室内ユニットの設置されていないお部屋で暖房能力不足となることがあります。室内ユニットは主に冷房用として用い、暖房としてお使いになるときは、立上りの時の運転とし、お部屋が暖まったらパネルヒーターだけでお使いいただくことをお奨めします。

日常の点検・手入れ

⚠ 注意

- お手入れの際は運転を停止し、ブレーカーを切る（感電やけがの原因。）
- お手入れの際は手袋を着用する（着用しないとけがの原因。）
- お手入れの際は製品が冷えた状態で行う（やけどの原因。）

お願い

■お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。

シンナー、アルコール、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学雑巾の薬剤、クレンザーなどけんま材入りの洗剤（塗装がはがれたり、変質する原因になります）

■冷温水配管にあるバルブは操作しないでください。

■リモコンのお手入れ

- やわらかい布でから拭きします。

■室外ユニット、熱交換ユニットのお手入れ

- ユニットの外観などの汚れやほこりは中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。
- 室外ユニットの吹出し口や吸込み口がふさがると能力低下や故障の原因になります。通気が確保できるように障害物を除いてください。

■室内ユニットのお手入れ

- フィルター部にゴミやほこりがたまると、冷暖房能力が落ち、電気代のムダが生じたり、吹出口に露がつく原因になります。エアフィルターを清掃してください（目安：2週間に1回以上）。詳しい手順や他のお手入れについては、室内ユニットの取扱説明書でご確認ください。

■ドレン排水の点検

- 冷房運転中には熱交換ユニットからドレン水が流れます。熱交換ユニットが屋内設置の場合にはドレン配管から屋外へ排出されますが、ご使用になっているうちにドレン配管が詰まる場合があります。熱交換ユニットから水が漏れ出してきていないことを確認してください。水が漏れていたなら、お買上げの販売店にご連絡ください。

■冷温水の点検

- 冷房運転時にはパネルヒーター、床暖房パネルには冷水が流れない構造になっていますが、もし冷房運転中にパネルヒーターや床暖房パネルが冷えていたり結露している場合には、冷水が流れている可能性がありますので、お買上げの販売店にご連絡ください。
- 熱交換ユニット本体や配管接続部から防錆循環液が漏れていないか点検してください。

■防錆循環液の点検

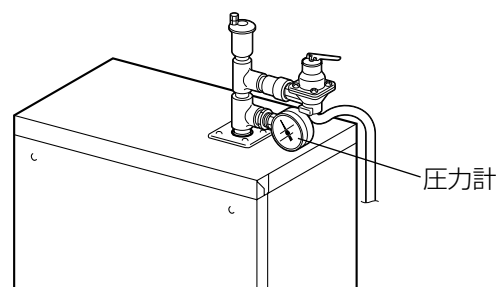
- 防錆循環液は2～3年に1回強化剤添加、4～6年に1回交換が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。（所定の期間を過ぎますと、防錆循環液の性能が低下し、凍結、破損、腐食の原因になります）

■圧力計の指示値の点検

- 圧力計の指示値を点検し、圧力が徐々に下がっていくようであれば、循環水が漏れている可能性がありますので、お買上げの販売店にご連絡ください。
〔暖房運転時の圧力計指示値目安 0.05MPa～0.08MPa〕

■室外ユニット近傍の除雪

- 降雪地域でご使用の場合、室外ユニットの吸込口、吹出口が雪で埋まることがないように室外ユニット近傍の除雪を行ってください。



定期点検

1年に1回、定期点検をおすすめします。

長期間で使用になりますと機器の点検が必要になります。未然にトラブルを防止し安心してご使用いただくため、シーズンはじめなどにお買上げの販売店、または「三菱電機修理窓口・ご相談窓口」で点検を受けてください。

定期点検・交換部品の費用はお客さまにご負担いただきます。

安全にお使いいただくために製品の状態を点検診断するものですから、必ず受けてください。

部品交換のしかた

長期間のご使用で、消耗、劣化しやすい部品があります。

お買上げの販売店、またはお近くの三菱電機お客様相談窓口にお問い合わせください。

定期点検・交換部品の費用はお客さまにご負担いただきます。

■点検部品と交換部品の目安

〈熱交換ユニット〉

種 類	部 品	時 期	備 考
点検・清掃部品	●水フィルター ●防錆循環液（※1）	2～3年毎	点検・清掃 点検（液量、濃度）・強化剤添加
定期交換部品	●防錆循環液（※1）	4～6年毎	全量交換・配管内洗浄
交換部品	●循環ポンプ ●電気ヒーター ●熱交換器 ●温水タンク ●制御基板 ●各種センサー	不具合発生時	

※1：防錆循環液（三菱純正防錆循環液 VPZ-10KX-ECO、-18KX-ECO）

〈室外ユニット〉

種 類	部 品	時 期	備 考
交換部品	●ファンモーター ●圧縮機 ●冷媒回路部品 ●制御基板 ●各種センサー	不具合発生時	

〈バックアップヒーターユニット〉

種 類	部 品	時 期	備 考
交換部品	●電気ヒーター ●制御部品	不具合発生時	

〈室内ユニット〉

種 類	部 品	時 期	備 考
点検・清掃部品	●熱交換器	3～5年毎	
交換部品	●ファンモーター ●制御基板 ●熱交換器 ●ドレンポンプ	不具合発生時	

「故障かな？」と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。こんなときは故障ではありません。

故障かな？（症状）	お答えします。（原因）
室外ユニットが運転しない。 （外気温度が低いとき）	■外気温度がおよそ－20℃を下回っているときに、運転を開始しようとするとき、室外ユニット保護のため、室外ユニットは運転しません。 また運転中に外気温度が－25℃を下回った場合など、保護のため、室外ユニットの運転が停止することがあります。 室外ユニット停止中は、補助電気ヒーター及びバックアップヒーターユニットで運転をします。 外気温度が上昇すると室外ユニットは自動的に運転を開始します。
暖房運転中、室外ユニットの運転が10分ほど止まる。	■室外ユニットについて霜をとかしています。（霜取運転） 長くて10分で終了しますのでそのままお待ちください。 （外気温度が低く、湿度が高いときに霜が付きやすくなります） 但し、温水循環方式のためその間も暖房はとぎれません。
室外ユニットから水または水蒸気が出る。	■冷房時に、冷えた配管や配管接続部に水滴がつき、滴下するためです。 ■暖房時に、霜取運転でとけた水または水蒸気が出るためです。 ■暖房時に、熱交換器について水が滴下するためです。
水の流れるような音や「プシュ、という音がする。	■冷温水や冷媒が流れている音や、冷媒の流れが切り換わるとき（霜取運転など）の音です。
よく冷えない。 よく暖まらない。	■パネルヒーターと同時に室内ユニットで暖房運転をすると、温水温度が低下しパネルヒーターの暖まりが弱くなる場合があります。 ■外気温度が高いとき、冷えが悪い場合があります。 ■外気温度が低いとき、暖まりが悪い場合があります。 ■雪が積って室外ユニットの吹出口や吸込口を塞いでいませんか。

お手入れ・困ったとき

「故障かな？」と思ったら

次ページにつづく

「故障かな？」と思ったら つづき

故障かな？（症状）	お答えします。（原因）
すぐに冷えない。 すぐに暖まらない。	■冷温水循環方式のため、長時間停止した状態からの運転開始時には、水を温めたり冷やすために時間がかかることがあります。 ■パネルヒーターなど輻射や自然対流による暖房の場合、室温の上昇に時間がかかります。
“ピシッ、”という音がする。	■温度変化で部品が膨張・収縮してこすれる音です。
再運転をしても、 3分間ほど動かない。	■室外ユニットの保護のため、止まっています。 3分たてば運転しますので、そのままお待ちください。

異常時の処置方法

パネルヒーターリモコン（VEZ-606RCD）の異常表示

表 示	原 因	処 置
点検ランプ点滅	システムに異常が発生しているか、防錆循環液が不足している可能性があります。	システムスリムリモコン、室内ユニットの表示内容もご確認の上、お買上げの販売店にご連絡ください。 システムスリムリモコン、室内ユニットの表示内容については、それぞれの取扱説明書でご確認ください。 応急運転が可能な異常については、異常表示をしながら運転を続けていることがあります。そのような場合は、お買上げの販売店にご連絡ください。
運転ランプ点滅	冷房またはドライモードになっています。 （室内ユニットが冷房運転またはドライ運転されています）	室内ユニットの運転を停止するか、室内ユニットを暖房モードに設定すると通常に戻ります。 室内ユニットの操作方法については室内ユニットに同梱の取扱説明書でご確認ください。

もう一度お確かめください

こんなときには

お確かめください

動かない。



- ブレーカーが切れていませんか。
また熱交換ユニットの本体スイッチが「切」になっていませんか。(4 ページ)

よく冷えない、暖まらない。



- 温度の調節が適切になっていますか。
(システムスリムリモコン、室内ユニットの取扱説明書でご確認ください)
- ひかえめモードになっていませんか。
- 室外ユニットの吹出口・吸込口をふさいでいませんか。
降雪地域では雪で埋まっていないか確認してください。
- パネルヒーターのバルブを閉じていませんか。
- 室内ユニットとパネルヒーターを同時運転していませんか。
- ドアが開放になっているとよく冷えない、暖まらないことがあります。

停電があったとき。



- 数分の短い停電であれば、復帰後に停電前の運転状態に戻りますが、長時間(目安15分以上)の停電時には、停止したままとなることがあります。その場合にあらためて運転しなおしてください。(4ページ)
※室内ユニットは短時間の停電でも復帰しません。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、お買上げの販売店にお問い合わせください。

※冷房運転時にパネルヒーターや床暖房パネルが冷えている場合は、冷水が流れていることが考えられます。お買上げの販売店にお問い合わせください。

お知らせ

- 電波の弱い地域では、テレビ・ラジオなどにノイズが入る場合があります。その場合は増幅器などの取付けをおすすめします。
- 雷が鳴り出したら、早めに運転を止め、ブレーカーを切ってください。
電気部品が損傷することがあります。

保証とアフターサービス

三菱ヒートポンプ冷温水システムのアフターサービスは、お買上げの販売店にご相談ください。

保証書

- 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。
- 内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間……お買上げ日から2年間

保証の対象……「三菱ヒートポンプ式冷温水システム」を構成する当社製の機器

保証の範囲……構成機器におけるシステム設計・施工に起因しない機能部品の故障に関わるサービス
(詳しくは「保証書」をご覧ください。)

- 施工チェックシートも同時にお受け取りいただき、販売店のチェックが記入されていることをご確認ください。(保証は当社の認定工事店が、正規の工事を行ったことが前提です。)
- 保証には、必要事項が記載された「保証書」および「施工チェックシート」のご提示が必要です。

補修用性能部品の保有期間は

- 当社は、ヒートポンプ冷温水システムの補修用性能部品の製造打切り後9年保有しております。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

『「故障かな？」と思ったら』・「もう一度お確かめください」にしたがってお調べください。なお、不具合があるときは、使用を中止してお買上げの販売店にご連絡ください。
ご連絡の際にはリモコンや室内ユニットの表示内容を合わせてお伝えください。

■保証期間中は

修理に際しては、保証書と施工チェックシートをご提示ください。
保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

■保証期間がすぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
修理料金は、技術料+部品代(出張料)などで構成されています。

■ご連絡いただきたい内容

1. 三菱ヒートポンプ冷温水システム
2. 形名 VEH-606HCU-M1
3. お買上げ年・月・日
4. 故障内容 できるだけ具体的に
5. 住所・名前・電話番号 付近の目印なども

仕様

仕様	形名	熱源機（熱交換ユニット・室外ユニット）VEH-606HCU-M1・VEH-303HPU	
電源		単相 200V	
ヒートポンプ冷房能力〈kW〉		6.0	
ヒートポンプ暖房能力〈kW〉		6.0	
ヒートポンプ消費電力〈W〉		冷房 2500	暖房 2000（最大 3570）
ヒートポンプ運転電流〈A〉		冷房 13.9	暖房 11.1（最大 20）
電熱装置の消費電力〈W〉（補助電気ヒーター）		2700	
運転音〈dB〉		熱交換ユニット	冷房 25 暖房 25 室外ユニット 冷房 47 暖房 49
質量〈kg〉		熱交換ユニット	36 室外ユニット 36
外形寸法〈mm〉		熱交換ユニット	高さ 764 × 幅 580 × 奥行 300 室外ユニット 高さ 550 × 幅 800 × 奥行 285
循環液仕様		三菱純正防錆循環液	
冷媒		R410A	

※この仕様値は JIS 規格（JIS B 8613）に準拠した数値です。

※性能は熱源機に接続される端末の構成により異なります。また外気温などによっても異なります。

※停止時の消費電力は約 7W です。 ※室外ユニットは 1 台あたりの数値です。（運転音、質量、外形寸法）

※運転音は反響音の少ない無響室で測定した数値です。実際に取り付けた状態で測定すると周囲の音や反響を受け、表示数値より大きくなる場合があります。

仕様	形名	バックアップヒーターユニット VEZ-20HT
電源		単相 200V
消費電力〈kW〉		2.0
運転電流〈A〉		10
質量〈kg〉		5.2
外形寸法〈mm〉		高さ 365 × 幅 204 × 奥行 150

※ご使用のシステム構成により、バックアップヒーターユニットが据付けされない場合があります。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

愛情点検



☆ 長年ご使用の空調システムは点検を！

ご使用の際
このようなことは
ありませんか。

- こげ臭いにおいがする。
- 運転音が異常に大きくなる。
- 冷房運転時パネルヒーター、床暖房パネルが結露する。
- 室内ユニットから水が漏れる。
- 漏電遮断器がひんぱんに落ちる。
- その他の異常や故障がある。



**使用
中止**

故障や事故防止のため、
スイッチを切り、ブレー
カーを切って必ずお買上
げの販売店に点検、修理
をご相談ください。

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。(材質名は主材料に ISO 規定の略号を使用)



三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、
再生紙を使用
しています。